

| | |
|----------------------|---|
| 件 名 | 堺市自転車ネットワーク整備アクションプラン50km（アクション50）（案）について |
| 経過・現状 政策課題 | <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全交通事故に占める自転車事故の割合が3割を占める。 ○ 自転車利用環境に対する市民の満足度が低い。 <p>⇒ 安全で快適な自転車通行環境（自転車道、自転車レーン等）の整備が求められている。</p> <p>【経過】</p> <p>平成21年 自転車通行環境整備事業開始（新金岡地区）</p> <p>平成24年11月 国交省、警察庁が自転車ガイドラインを公表</p> <p>平成25年 3月 大阪府内初となる自転車レーンを深井駅東側で整備</p> <p>平成25年 6月 堺市自転車利用環境計画（平成25～34年度）策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 将来の自転車ネットワークを提示 ・ 計画前期5か年（平成25～29年度）で20kmの通行環境を整備目標 <p>平成26年10月 堺市自転車のまちづくり推進条例 施行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市の責務として、自転車通行環境を向上させる施策の推進を規定（第3条） <p>※平成21～26年度：約25kmの自転車通行環境を整備</p> <p>【これまでの整備による主な効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車事故の減少 ○ 駐車車両の減少 ○ 歩道通行の減少（自転車レーンの通行増加） ○ 逆走する自転車の減少 ○ 自転車通行位置の視認性の向上 <p>⇒ 自転車通行の安全性の向上</p> |
| 対応方針 今後の取組 （案） | <p>【対応方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察等と協議し、自転車ネットワークのうち特に自転車利用が多いエリアや自転車事故が多い箇所、来訪者が多い地域等から優先的に整備を進める路線を抽出し、平成27年度から平成34年度までに自転車道、自転車レーン等を約50km整備する。（アクション50） <p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整備エリア <ul style="list-style-type: none"> ①堺-堺東-堺市 ②北花田-新金岡 ③中百舌鳥 ④上野芝-深井 ⑤泉ヶ丘 ⑥津久野-鳳 ○ 整備路線 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27～34年度：約50km ※平成27年度整備予定（約6km） （府道堺狭山線（泉北1号線）、国道310号、錦南宗寺線、宮山台茶山台線等） ○ 各路線整備後は、自治会・ボランティア団体・学校・警察等と連携し、自転車利用者にはルール遵守、マナー向上の啓発をする自転車安全利用キャンペーン等を実施。 |
| 効果の想定 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車事故の減少 ○ 自転車の利用割合の増加 ○ 自転車利用環境に関する市民満足度の向上 |
| 関係局との 政策連携 | <p>区役所、教育委員会等</p> |



堺市自転車ネットワーク整備アクションプラン50km(案)

～平成27年度から、さらなる自転車道や自転車レーン等の整備～

(アクション50)

○ 自転車ネットワークのうち、自転車利用が多いエリア、自転車事故が多い箇所、来訪者が多い地域等から優先的に整備を進める路線を抽出。

⇒平成27年度から平成34年度までに、自転車道、自転車レーン等の整備を約50kmする。

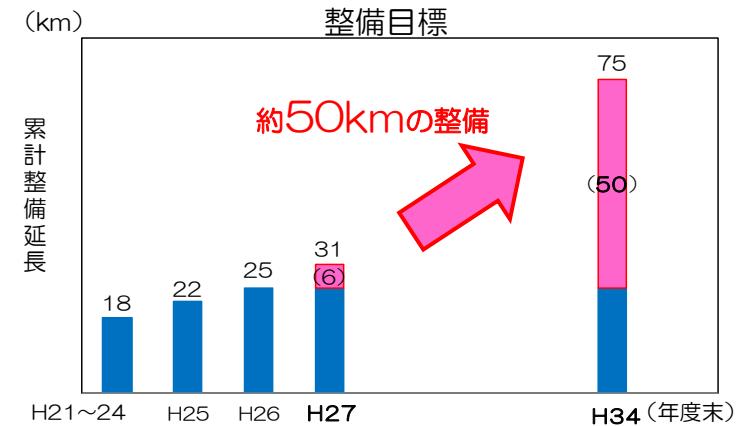
・整備エリア

- ①堺一堺東一堺市 ②北花田一新金岡 ③中百舌鳥 ④上野芝一深井 ⑤泉ヶ丘 ⑥津久野一鳳

※平成27年度整備予定(約6km)

府道堺狭山線(泉北1号線)、錦南宗寺線、宮山台茶山台線等

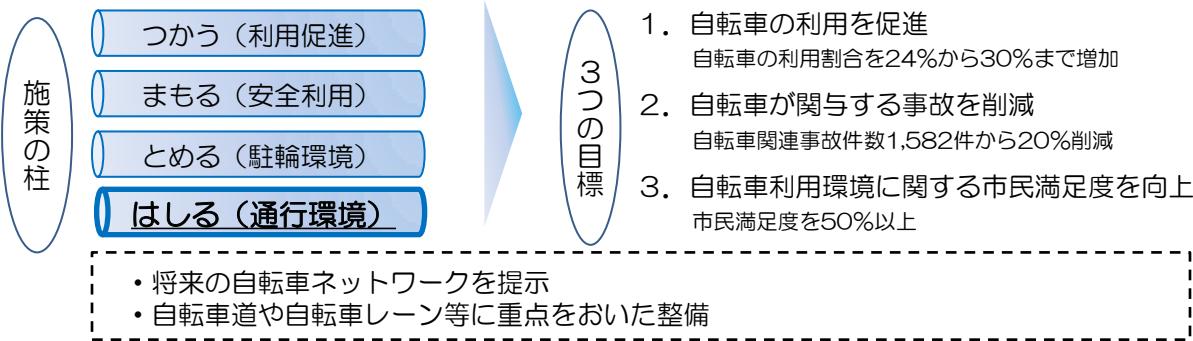
- ・各路線整備後は、自治会・ボランティア団体・学校・警察等と連携し、自転車利用者にルール遵守、マナー向上の啓発をする自転車安全利用キャンペーン等を実施。



※今後の社会経済情勢等の変化に応じて整備期間や路線の見直しを行う

1. 位置づけ

○堺市自転車利用環境計画(平成25年～34年度)



○堺市自転車のまちづくり推進条例(平成26年10月)施行

※市の責務として、自転車通行環境を向上させる施策の推進を規定(第3条)

2. 通行環境の取り組み状況

平成21年 自転車通行環境整備事業開始(新金岡地区)

平成25年3月 大阪府内ではじめての自転車レーンを深井駅東側で整備

○整備状況 約25km (平成27年3月)

| | ①自転車道 | ②自転車レーン | ③歩道の視覚分離 |
|------|--------------------------|---|----------------------------------|
| 整備方法 | | | |
| 整備延長 | 2.4km | 5.9km | 17.0km |
| 路線名 | 新金岡80号線 府道堺狭山線(泉北1号線) | 深井73号線 府道大堀堺線、三宝高須線 錦南宗寺線、宮山台茶山台線 | 府道大阪高石線 府道堺大和高田線 金岡公園東線 など |

○普及啓発

各路線整備後は、自治会、ボランティア団体、学校、警察等と連携し、自転車安全利用キャンペーン等を実施。



3. 主な整備効果

○自転車事故の減少

整備前後の年間事故件数(整備前21件 ⇒ 整備後12件)

※府道大堀堺線、深井73号線、宮山台茶山台線、府道大阪高石線

○駐車車両の減少

自転車レーンの整備とともに、駐車禁止区域に指定すること等により、駐車車両が減少。



(整備前)



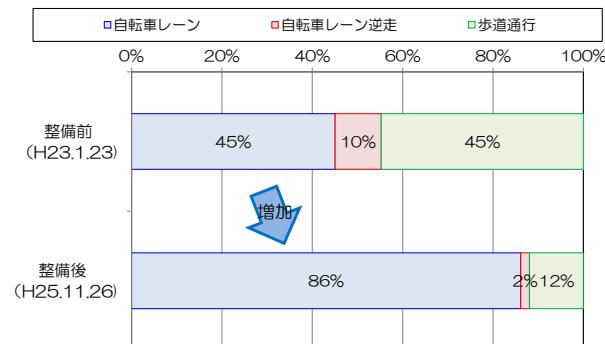
(整備後)

※深井73号線(東百舌鳥高校付近)

○歩道通行の減少(自転車レーン通行の増加)

○逆走する自転車の減少

自転車交通量結果(ピーク時8時台) 両方向



※整備前の自転車レーンは、車道通行を示す。
※調査は、深井73号線(深井駅東側)で実施

○自転車通行位置の視認性の向上

自転車通行部分を明確にすることにより、自転車、自動車双方の安全な通行を確保。



(整備前)
※府道大堀堺線



(整備後)

○自転車通行の安全性等の向上

○市民、バス事業者等からさらなる整備に対する要望の高まり

